

# 令和3年度 事業計画書

令和3年6月28日  
特定非営利活動法人百尺観音復興基金

## 前書き

百尺観音復興基金の目的は百尺観音の復興であり、ひいては相双地域の観光に寄与する事である（定款より）。観音像の修復実現には多額の資金が必要となり、賛同者を相馬市民、全国に求め、主に資金的な支援を頂かなければならない。活動が3年目に入った令和3年度は、資金を実際に集めるだけでなく、ご寄付もより集めやすくする環境を作る段階として、次の活動を行います。

## 令和3年度 事業計画

### 1. クラウドファンディングによる資金集めを実施する

- ① 小口のクラウドファンディングを年度内で複数回行う。
- ② 今年度のクラウドファンディングによる修復資金100万円の達成を目指す。
- ③ 来年度以降も継続できるよう実績を積む。

### 2. 観音像本体の修復に適用できる助成金を調査・助成申請する

- 公的助成金は地域活性、観光振興などの「活動」に対する助成である。イベント等で消費する費用が助成され、助成金を蓄積する事は出来ない。この制約を受ける事のない助成を模索する。
- ① 国、県、市町村の公的助成だけでなく、私的財団の補助金・助成金の調査発掘を行う。
  - ② 本年度中に財団などを確定し、援助の申請を行う。

### 3. 売店のお土産品・メニューコンテストの入賞作の試作を完了させる

- ① お土産品7種、メニューで7種ある入賞作を復興基金内で試作、それぞれ1アイテムに絞る。
- ② 売店での実現可能性を検討し必要に応じて外部の協力店への依頼を完了する。

### 4. 百尺観音敷地内で直売市場を開催する

- ① 直売を現在行っている方を集め、10月までの出店の依頼を行う。
- ② スタート後は月1回の開催を目指す。

### 5. 県のサポート事業の補助金による活動を引継・継続する

- ① 遊歩道の造成。
- ② 巣箱設置ワークショップの開催（巣箱は前年度購入済み）
- ③ 摩崖仏ツアーの開催
- ④ 五百羅漢製作ワークショップの開催
- ⑤ その他、県のサポート事業の補助金の申請内容に関連する事業

上記項目の「具体的詳細」、「実施日程」、そして「担当者」を、7月以降の理事会で議論し決定します。